

うるおい木曾

Vol.31

2008・4月

新所長挨拶



4月1日付けで木曾川用水総合管理所に着任しました

こざかい とおる

小酒井 徹と申します。3月までは本社で事業計画策定等の仕事に携わっておりました。

小酒井 徹 新所長

木曾川用水は岐阜県、愛知県、三重県及び名古屋市に農業、水道、工業用水を供給する水資源機構の中でも有数の規模を持つ用水で、その責任者として重責を感じておりますが、前任の竹内と同様によろしくお願いいたします。

さて、水資源機構は今年度から独立行政法人となって2回目の中期計画期間を迎えました。

今期5ヶ年では、より一層の用水の安定供給を目指し、大規模地震発生時等の不測の事態における用水供給の確保策の整備・強化、より一層のコスト縮減を図るためストックマネジメント(施設の長寿命化や有効活用等によるライフサイクルコストの縮減と確実な施設の機能維持を図る手法)に取り組んでいくこととしています。

木曾川用水総合管理所においては、既にこれらの取り組みを一部始めているところですが、引き続き、これらの取り組みを進めるとともに、関係利水者や関係機関の皆様、地域の皆様とご相談申し上げながら、コンプライアンス(法令遵守)を徹底し、適切に管理業務を行い、用水の安定的な供給に努めてまいりますので、今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

木曾川用水・長良導水両管理運営協議会を開催

2月20日に岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市、土地改良区、東海農政局、中部経済産業局、学識経験者及び水機構で構成する木曾川用水管理運営協議会が中部支社で開催され、水機構の諮問する配水計画(案)、平成20年度予算(案)及び平成21事業年度概算要求骨子(案)について審議し、更なるコスト縮減を図り、管理費の負担軽減に努力することで原案どおり認められました。又、報告事項として、木曾川用水上流部施設整備事業計画や木曾川用水施設の耐震対策検討についての説明を行いました。

2月21日には愛知県、学識経験者及び水機構で構成する長良導水管理運営協議会が中部支社で開催され、水機構の諮問する取水計画(案)、平成20年度予算(案)及び平成21事業年度概算要求骨子(案)について審議し、更なる経費の節減に努力することで原案どおり認められました。



第26回木曾川用水管理運営協議会



第11回長良導水管理運営協議会

人事異動

(退職者) お世話になりました。
3月31日付 梅田 一、安井 好明

(転出者) お世話になりました。

4月1日付 所長 竹内 求(利根導水)、管理課長 岡田 明(豊川用水)、奥田真一(本社)、岩本 幹(利根導水)、高山祐二(沼田総管)、高原裕二(千葉用水)、石川 禎(中部支社)

氏名の後ろの括弧書きは異動後の事務所です。

(転入者) 宜しくお願いします。

4月1日付 所長 小酒井 徹(本社)、美濃加茂管理所長 鈴鹿克俊(豊川用水)、羽田野 寛(長良川河口堰)、宮元啓彰(新規採用)、綾木浩之(中部支社)、谷藤政弘(旧吉野川河口堰)、中野春男(川上ダム)、柿崎達也(木津川総管)、三上順央(三重用水)

(内部異動)

4月1日付 管理課長 名和勝則(美濃加茂管理所長)

氏名の後ろの括弧書きは異動前の事務所です。

派遣体験談

堰にしてダムにあらず ~ 木曾川大堰 ~
愛知県尾張水道事務所

河田 真



水源の状況が悪化し、利水者の間では節水を余儀なくされる頃、工業用水を受水する工場の社長さんからこんな話があった。「わしは、月に一度お千代保稲荷に参拝しており、その都度馬飼大橋から木曾川を見ている。水はあんなにあるのに使えんのはどういことだね…。」水利権等の話はさておき、渇水時でも雄大に湛える木曾川大堰の水がそこにある。



大堰操作室



除塵機

今回の研修にて大堰のゲート操作を体験させて頂いた。大堰上流の浸水被害等を考慮し水位は標高3.7mを上限に運用していることを知った。節水時、馬飼放流量50m³/sを切ることは、新規利水者である我々が最も関心を寄せる事の一つである。「水源状況の悪化が懸念される頃、大堰の運用高を若干でも高くし調整池の役割を持たせられたら…。」制度等の話はあるものの、雄大に湛える木曾川大堰の水が私をして思わせるのであった。

愛知県尾張西部水道事務所体験研修について
木曾川用水総合管理所

電気通信課

林 誠司



平成20年2月18日(月)から5日間の日程で、愛知県尾張西部水道事務所にて体験研修を受講しました。愛知県尾張西部水道事務所は、愛知県尾張西部地域の水道用水と工業用水(工場などに利用する水)を送配水しています。この水は、岩屋ダムの水を利用し、工業用水については木曾川用水の取水口より取水しています。

今回の研修にて、浄水場の設備、仕組みなどを始め、様々な事を勉強させていただきました。実際に浄水場の水質測定、施設点検の体験や浄水場濾過池の逆洗浄、水道用水の自治体への供給点、工業用水の量水室、配水管の工事現場などを見学させて頂き、木曾川用水の管理業務とは違った、水を扱う仕事を学びました。特に浄水場の設備の多さには驚きました。パンフレットなどで見る地上の浄水場の風景とは一転し、地下や建物内は、配管や機械など非常に多くの設備で構成されていました。水道水を作る事の大変さを痛感しました。

蛇口から当たり前に出てくる『水』ですが、安心して飲めるこの水が私たちの家庭に到達するまでには、多くの方が携わっていること、浄水場を24時間体制で監視している方々のおかげで安心して飲むことができることを再認識し、今後も、木曾川用水事業と併せて安心して安定した水の供給を行えるように協力していきたいと思えます。最後になりますが、愛知県尾張西部水道事務所の職員の方々には、多忙な業務の中、大変親切に指導して頂き、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



犬山浄水場の風景



浄水場の水質観測室



逆洗中の濾過池



工事中の配水管

弥富揚水機場のポンプの分解整備を実施しました

弥富揚水機場(愛知県弥富市五明)に設置されている農業用水大型2号ポンプ(両吸込渦巻:

800)は、三重県長島町に農業用水を送水しています。今回、ポンプの分解整備を平成20年1月下旬~2月中旬に実施しましたので報告します。

分解整備として、上部ケーシングを開放した内部点検、消耗部品(軸受・スリーブ・パッキン等)交換、内面塗替塗装等を行いました。



農業用水大型2号ポンプ



上部ケーシング取外



羽根車・主軸等取外



開放後の下部ケーシング



整備状況

内部点検の結果は、ケーシング等に一部錆が発生していましたが、羽根車等には、目立った腐食箇所は見られませんでした。但し、羽根を動かす主軸の軸受部に摩耗(99.965~100.00mmに対し98.88mm)が発見されたため、急遽、製作工場に持帰り、肉盛り溶接の補修を施しました。

なお、水資源機構内でも今回のようなポンプの分解整備はまれなため、今後、業務に深く携わる中部管内の若手機械職員を集めて勉強会を開催し、技術の習得に努めました。

また、今回の分解整備結果を活かしたライフサイクルコスト低減につながる整備計画の立案及び、次年度以降に計画している他号機の分解整備時には、関係者各位への見学会を開催していきたいと考えています。

地元稲沢市の大里西小学校にて出前授業を開催!!

平成20年2月22日は、今回初めて申込みいただいた大里西小学校へ訪問し、総合学習の一環として4年生の皆さんに出前授業を行いました。

同校の4年生は『大切な地球を守ろう!』を今年度の総合学習のテーマとして取り組んでいたところに、当機構が配布したPR資料『地球と水、水の循環』が目にとまり、申込みいただきました。

授業は、スクリーン映像と講師(機構職員)の説明で進められ、「地球と水」から始まり、「水の循環」「生活と水」「水源(岩屋ダム)の必要性」「地元木曾川用水の必要性」「大切な水」までの一連の流れで説明しました。そして、質問タイムに移ると、元気な子供たちの手が次々と挙がり、

水をたくさん使うと地球の水は少なくなるの?

森が無くなったら水が足りなくなるの?

海の氷が溶けると海の水が増えて、町は沈んでしまうの?

など、時間内に終わらないほどたくさんの質問がでて、子供たちの水に対する関心の高さに驚かされました。

今後とも一人でも多くの子供たちに、水の大切さや木曾川用水のことを知ってもらえるよう出前授業を継続していきます。

木曾川用水のホームページ又は電話にて申込みをお待ちしております。



質問の受け答えをする職員



授業を真剣に聞く児童

サツキマス稚魚放流体験会を開催

平成19年12月4日に木曾川大堰左岸魚道において、愛知県尾張農林水産事務所と木曾川漁業協同組合のご協力により、稲沢市立長岡小学校の全校児童による「サツキマス稚魚放流体験会」を開催しました。

当日は、あいにく曇りと少し肌寒い天候ではありましたが、長岡小の児童は元気よく、木曾川大堰の魚道に集合しました。そして稚魚放流についての説明の後、バケツの中で元気よく跳ねる稚魚を児童一人一人が魚道の上に架設された橋の上から放流しました。

今回放流した稚魚が、大きくなってサツキマスとなり、また木曾川に帰ってくることを児童一同楽しみにしながら、放流体験を終えました。



児童によるサツキマス放流

魚とりは、禁止です

いよいよ本格的な春到来となりました、太公望の皆さんにとっては、待ちに待った季節ですね、でもちょっと待って下さい、木曾川大堰の上下流それぞれ200mの区間は、愛知県条例で魚とりが禁止となっております。違反すると、懲役又は、罰金等の厳しい刑が待っております。魚釣り等は、みんなが楽しく出来るようルールを守って行ってください。以上木曾川大堰を管理する水資源機構からのお願いです。



木曾川大堰と魚とり禁止の看板

来訪者紹介

～平成20年1月23日(水) 福岡県議会水資源対策調査特別委員会視察について～

渡辺委員長他委員7名、福岡県水資源対策局の奥局長他同県の水資源関係者6名による視察がありました。委員会一行は中部支社で管内の事業概要の説明を受けた後、木曾川大堰、阿木川ダム、愛知用水を視察されました。

その他来訪された方々

- ・平成20年2月26日(火)七宝町シルバー人材センター 11名
- ・平成20年3月5日(水) 社団法人中部経済連合会 18名
- ・平成20年3月11日(火)桑名市長島北部小学校 4年生 35名
- ・平成20年3月16日(日)ボーイスカウト祖父江1団カブ隊 28名



お詫びと訂正

前号30号記載のインタビューシリーズ3の文中の2行目にある「諸石義男」を「諸戸義男」に訂正し、お詫びします。

編集部
発行

独立行政法人水資源機構
木曾川用水総合管理所

〒495-0036 愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1
TEL(0587)97-3710 FAX(0587)97-1482

最新情報はこちらへ
ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>
又は【うるおい木曾】で検索してください。



美濃加茂管理所 〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20
TEL(0574)25-2121 FAX(0574)28-3354

弥富管理所 〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15
TEL(0576)65-1650 FAX(0567)65-0445

長良導水管理所 〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026
TEL(0594)42-5671 FAX(0594)42-5674

施設見学をしませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。